

令和7年6月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年6月18日(水)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 しぶかわ推し第1弾（料理・菓子）で初めての「しぶかわ推し」が誕生しました（資料1）
- 2 令和7年度 一般会計補正予算（第2号）案のフレーム（資料2）
- 3 賃金上昇から経済の好循環を実現させるため群馬県と連携した「しぶかわ中小企業賃上げ応援奨励金」の受け付けを開始します（資料3）
- 4 新市誕生20周年をPRするのぼり旗などを作成し
市民等とともに祝う機運の醸成を図ります（資料4）
- 5 群馬県環境SDGs波及キャラバン「脱炭素まちづくりカレッジ」を実施します（資料5）
- 6 渋川地区在宅医療介護連携支援センターの「いきいきフェスタ2025」が開催されます（資料6）

○次回開催予定

日時：令和7年6月24日(火) 午後1時

場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月16日(月)	10:00	6月市議会定例会：一般質問	議場	議会事務局
6月17日(火)	10:00	総務市民常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
	18:30	令和7年度第1回渋川市地域医療支援センター運営委員会 及び渋川医療センター地域医療支援病院運営委員会	渋川医療センター	健康増進課
6月18日(水)	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
6月19日(木)	10:00	予算常任委員会	市役所本庁舎	議会事務局
6月20日(金)				
6月21日(土)				
6月22日(日)	14:00	第22回渋川市民美術展授賞式	渋川公民館	美術館
6月23日(月)	10:00	6月市議会定例会：表決、閉会	議場	議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月23日(月)	10:00	6月市議会定例会：表決、閉会	議場	議会事務局
6月24日(火)	11:00	(公財)群馬県市町村振興協会定時評議員会	市町村会館	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	14:30	群馬県国民健康保険団体連合会令和6年度決算監査	市役所本庁舎	保険年金課
6月25日(水)				
6月26日(木)	10:00	渋川へそ祭り実行委員会・ポスター選考会	市役所第二庁舎	観光課
	13:30	第75回“社会を明るくする運動”渋川北群馬推進委員会	金島ふれあいセンター	地域包括ケア課
6月27日(金)	8:45	令和7年度渋川市及び渋川地区広域市町村圏振興整備組合職員表彰式	市役所本庁舎	人事課
	10:30	広域組合 情報公開審査会及び個人情報保護審査会	広域組合事務所	広域組合
	13:30	広域組合管理者・副管理者会議	広域組合事務所	広域組合
6月28日(土)	10:00	中村こども園新園舎竣工記念式典	中村こども園	こども支援課
6月29日(日)	8:30	TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2025 in 渋川伊香保 開会式・セレモニアルスタート	渋川スカイランドパーク 遊園地ほか	スポーツ課
6月30日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	渋川市地域おこし協力隊委嘱状交付式	市役所本庁舎	政策戦略課
	終了後	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	17:00	子持産業振興(株)臨時株主総会・取締役会	子持行政センター	農政課

資料1

しぶかわ推し第1弾（料理・菓子）で 初めての「しぶかわ推し」が誕生しました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾（料理・菓子）を募集しています。

この度、SNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、5品が初めての「しぶかわ推し」として認定されました。

1 概 要

渋川市は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、シビックプライド及びシティブランドとして醸成し、市のプロモーション及び地域経済の活性化のため、市内の魅力あるものを募集し、「しぶかわ推し」として認定しています。

現在、第1弾として（料理・菓子）を募集しており、6月11日現在で「しぶかわ推し」候補として40品の応募がありました。そのうちの5品がSNSでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、初めての「しぶかわ推し」として認定されました。

今後、認証された「しぶかわ推し」を、市公式Instagramへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、「市民が薦める市の宝」としてPRし、市の魅力度向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 「しぶかわ推し」認定物

①ホルモン丼 ((有)マルフクストアー)	②台湾まぜそば (earth cafe)	③伊香保プリン (プリン専門店クレヨン 伊香保ファクトリー)
		
④ソースカツ丼弁当 (ニコニコ亭)	⑤伊香保プレミアム (プリン専門店クレヨン 伊香保ファクトリー)	
		

3 認定証の授与

一番最初にSNSでの「いいね」を50人以上獲得した「ホルモン丼」・(有)マルフクストアに、しぶかわ推し認定証を授与します。

- (1) 日 時 令和7年6月18日(水) 午後1時
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階記者会見室
- (3) 出席者 (有)マルフクストア 取締役 長岡 宗一さん

4 「しぶかわ推し候補」と「しぶかわ推し認定物」の違い

- (1) しぶかわ推し候補
 - ①市公式ホームページに「しぶかわ推し候補」として紹介
 - ②市公式LINEのLINE VOOM投稿に掲載
- (2) しぶかわ推し認定物
 - ①市公式ホームページの「しぶかわ推し」一覧紹介ページに掲載
 - ②市公式LINEのLINE VOOM投稿のデータを「候補」から「しぶかわ推し」に変更
 - ③市公式Instagramに投稿
 - ④市公式YouTube「渋川市公式チャンネル」で動画を紹介
 - ⑤しぶかわ推し認定証の授与
 - ⑥しぶかわ推しロゴマーク(現在募集中)の使用

参考

1 しぶかわ推し(第1弾(料理・菓子))の候補・認定数(令和7年6月11日現在)

応募40品(うち認定5品、候補35品)

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



2 しぶかわ推しロゴマークの募集

(1) 募集内容

「しぶかわ推し」に認定されたモノ・コトを分かりやすく伝え、プレミアム感のあるロゴマーク

※現在、募集している第1弾(料理・菓子)に限定せず、今後募集を予定している景観などを含めて、渋川市をイメージできるデザイン

(2) 募集期間 令和7年6月2日～7月31日(木) 午後5時必着

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史(内線2410)

担当: 広報室(電話0279-22-2182)

室長 熊迫 徳三(内線2419)

シティブランド発信係長 坂本 和馬(内線2416)

資料2

令和7年度 一般会計補正予算(第2号)案のフレーム

(千円)

歳 出	歳 入
1 水道基本料金の減免期間を延長 42,539 物価高騰による市民生活への影響を継続して軽減するため、水道事業会計が実施する水道の基本料金減免に対する補助金について、予算を増額 【補正前】 減免対象：令和7年6月～9月検針分 →【補正後】 減免対象：令和7年6月～11月検針分	1 国庫支出金 33,381 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2 県支出金 264 参議院議員選挙委託金 3 繰越金 15,250 前年度繰越金
2 その他 6,356 (1) 参議院議員選挙及び市長選挙に係る予算を増額 622 (2) 渋川広域森林組合に対する補助金の予算を追加 5,734	
48,895	48,895

※計数整理により金額が変動する可能性があります

補正前予算額 38,993,632千円



補正後予算額 39,042,527千円

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史 (内線2410)

担当：財政課 (電話0279-22-2414)

課長 荒井 啓充 (内線2150)

財政係長 平林 徹哉 (内線2149)

資料3

賃金上昇から経済の好循環を実現させるため 群馬県と連携した「しぶかわ中小企業賃上げ応援奨励金」 の受け付けを開始します

渋川市は、昨今の物価高騰が継続する中で、物価の上昇に実際の賃金の上昇が追いついていない状況を踏まえ、渋川市内の中小企業等の賃上げの加速化を図り、経済の好循環につなげていくため、令和7年度の新規事業として、賃上げを実施した中小企業等に対し奨励金を給付します。

1 概 要

群馬県は、賃金上昇から始まる経済の好循環を実現する最初のトリガー（きっかけ）として、令和7年4月以降に5%以上賃上げをした中小企業等に、従業員1人当たり5万円、1事業所当たり上限100万円（従業員20人まで）の支援金を支給します。

渋川市は、群馬県と連携して、群馬県から交付決定を受けた事業者に対し、従業員1人当たり1万円、1事業所当たり20万円（従業員20人まで）を上限に上乗せして、奨励金を給付します。

2 事業名 ぐんま賃上げプロジェクト連携事業

3 奨励金名 しぶかわ中小企業賃上げ応援奨励金

4 給付額

従業員1人当たり1万円、1事業所当たり最大20万円（従業員20人まで）

5 対象者

渋川市内に事業所を有する中小企業等

※公益法人、協同組合、個人事業主等（従業員を1人以上雇用）も含む

6 給付要件

（1）賃上げの対象従業員

渋川市内の事業所に勤務する正規及び非正規雇用労働者

※非正規雇用労働者は、週所定労働時間が20時間以上であること

（2）賃上げ率

令和7年4月1日～11月30日（日）までの期間において、従業員の賃金を賃上げ月の前月と比較して5%以上引き上げ

※賃上げの対象は基本給とし、定期昇給・ベースアップは問わない

※最低1カ月以上、引き上げ後の賃金支給実績があること

※賃上げ額の確認は、支援金の対象として申請された従業員についてのみ行う

（3）その他の要件

①引き上げ後の賃金水準を1年間継続すること

②法人の場合、パートナーシップ構築宣言の宣言企業であること

③賃上げを目的とする他の助成金等を受給していないこと

- 7 申請受付期間 令和7年7月14日(月)～12月26日(金)
※予算額に達した場合は、前倒しで終了
- 8 申請方法 群馬県へ一括申請(原則電子申請)
- 9 予算額 1,720万円(1,720人×1万円)
【算出根拠】
- ・群馬県が当初試算した予算規模＝5万人分(支給上限人数)
※群馬県に本社を置く中小企業従事者数50万人(中小企業庁統計)の約10%
 - ・経済センサス活動調査の公表数値の県内中小企業の従業員数
渋川市＝3万822人(県全体の3.44%)※県全体＝89万5,790人
 - ・群馬県が想定した予算規模人数を按分
 $5万人 \times 3.44\% = 1,720人$
- 10 周知方法
「広報しぶかわ」6月号や市ホームページに掲載するほか、商工関係団体等へのチラシの配布などにより周知します。
- 11 その他
県内の市町村では、渋川市のほか、太田市、玉村町、大泉町が群馬県と連携し、上乘せ支給を実施します。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏(内線4899)

担当：産業政策課(電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊(内線4890)

商工・産業振興係長 保科 陽介(内線4895)

資料4

新市誕生20周年をPRするのぼり旗などを作成し 市民等とともに祝う機運の醸成を図ります

渋川市は、令和8年2月20日の新市誕生20周年を、市民とともに祝う機運の醸成を図るため、渋川市20周年記念ロゴマークを配したのぼり旗やフラッグ、懸垂幕などのPR物品を作成しました。

そのうち、のぼり旗は、20周年記念事業として応募された、市民等が開催するイベント等での掲出用として貸し出しを行っています。

1 概 要

平成18年2月20日に市町村合併によって新しい「渋川市」が誕生してから、令和8年2月20日(金)で20周年を迎えます。

渋川市は、「みんなで創る 未来の渋川」をコンセプトとして、20周年の節目を市民とともに祝い、機運の醸成を図るため、渋川市20周年記念ロゴマークを市民投票によって決定しました。また、現在、渋川市20周年記念事業として、市民や企業、各種団体等による、20周年を記念したイベント等の取り組みを募集しているところです。

この度、さらなる機運の醸成を図るため、20周年記念ロゴマークを配したのぼり旗やフラッグ、懸垂幕などのPR物品を作成しました。

PR物品のうち、のぼり旗は、20周年記念事業として応募された、市民等が開催するイベント等での掲出用として貸し出しを行っています。

2 作成したPR物品

物品名	数量	使用内容
のぼり旗	130枚	・庁舎、公民館等に設置（6月12日～） ・市や市民等が行う渋川市20周年記念事業における使用（6月13日～）
フラッグ	25枚	・渋川駅前広場に設置（6月12日～）
懸垂幕	1枚	・本庁舎に設置（6月12日～）
市職員用名札・名刺	適宜	・市職員による使用（6月9日～）
ステッカー	60枚	・公用車に貼付（6月20日～）

3 PR物品の使用例

(1) のぼり旗



(2) フラッグ



(3) 懸垂幕



(4) 市職員名札



(5) 市職員名刺



(6) ステッカー



参考

1 渋川市20周年記念ロゴマーク

デザインを公募し、児童や生徒を含めた市民投票により決定しました。

渋川市の事業において使用するほか、市民等が行う渋川市20周年記念事業などに活用しています。

2 渋川市20周年記念事業

「みんなで創る 未来の渋川」をコンセプトとし、渋川市が実施する事業のほか、市民や団体、企業等が行う新市誕生20周年を記念したイベント等の取り組みを募集しています。

応募された取り組みに対しては、渋川市20周年記念ロゴマークの提供及びのぼり旗の貸し出しを行っています。

(1) 応募方法

①所定の応募用紙をメール (hp-seisaku@city.shibukawa.gunma.jp)、郵送 (〒377-8501 渋川市石原80) または持参により政策戦略課へ提出

※応募用紙は市ホームページからダウンロードできます

②渋川市公式ホームページの専用フォームからの応募



専用フォームはこちら▶

(2) 事業の応募等の状況 (令和7年6月16日現在)

- ・市民等からの応募があったもの=8件
- ・渋川市又は市が事務局を務める団体が行うもの=44件

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史 (内線2410)

【名刺について】

担当：広報室 (電話0279-22-2396)

室長 熊迫 徳三 (内線2419)

シティブランド発信係長 坂本 和馬 (内線2416)

【のぼり旗・フラッグ・懸垂幕につて】

担当：政策戦略課 (電話0279-25-8554)

課長 小野 篤史 (内線2420)

政策推進係長 樺澤 華一 (内線2422)

総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)

【名札について】

担当：人事課 (電話0279-22-2362)

課長 照井 清豊 (内線2111)

研修厚生係長 星野 久美子 (内線2115)

【ステッカーについて】

担当：契約管理課 (電話0279-22-2369)

課長 外丸 正一 (内線2151)

庁舎車両管理係長 後藤 匡棋 (内線2168)

群馬県環境SDGs波及キャラバン 「脱炭素まちづくりカレッジ」を実施します

県民の環境意識の醸成と地域環境課題の解決に向けた行動の促進を図るため、群馬県環境SDGs波及キャラバンの一環として「脱炭素まちづくりカレッジ」を群馬県と市が共催で実施します。

1 概 要

群馬県環境SDGs波及キャラバンは、県民の環境意識の醸成と地域環境課題の解決に向けた行動の促進を図ること及び市民と群馬県公認環境SDGsファシリテーターのつながりを作り、ファシリテーターの将来的な自走につなげるために、県内12市で実施するものです。

群馬県公認環境SDGsファシリテーターが実施する「脱炭素まちづくりカレッジ」では、楽しく環境SDGs・脱炭素について学ぶことができます。

なお、渋川市は12市で最初の開催地となります。

2 内 容

群馬県公認環境SDGsファシリテーターの活動機会を創出し、高校生への活動フィールドを開拓するため、「脱炭素まちづくりカレッジ」の全3プログラムのうち、すごろくゲームを使ったプログラムを実施します。

(1) 気候危機や脱炭素の基礎知識レクチャー

(2) 「超炭素社会ナパジャ脱出ゲーム(すごろく)」の実施

プレイヤーは、サイコロを振り、クイズやイベントをクリアしながら60分以内に温室効果ガス排出量の半減を達成し、超炭素社会からの脱出を目指します。

(3) ゲームから得た学びや気づきを共有する対話の時間

3 日 時 令和7年7月5日(土) 午後4時～5時30分

4 実施場所 渋川市役所第二庁舎 201会議室(渋川市石原6-1)

5 講 師 群馬県公認環境SDGsファシリテーター

6 対 象 者 群馬県内在住の高校生

7 定 員 30人

8 申込方法 応募申込フォームから申し込んでください

応募申込フォームはこちら▶



9 申込期限 令和7年7月2日(水)

参考

群馬県公認環境SDGsファシリテーターとは

「群馬県公認環境SDGsファシリテーター」は、「ぐんま5つのゼロ宣言」のうち、主に温室効果ガス排出量「ゼロ」の実現に向けて、群馬県内で環境SDGsを普及させる推進役として群馬県知事から認定された人です。

ファシリテーターは、群馬県環境SDGs・脱炭素まちづくりカレッジ及び独自プログラムの実施により、知事に承認された普及活動のほか、県内の市町村、企業、学校、自治会等の団体及び県民からの派遣依頼による普及活動を行います。

2022（令和4）年度に20人（団体含む）、2024（令和6）年度に10人の計30人がファシリテーターに認定されています。その中には、「ぐんま特使」や「県内プロスポーツチーム」、「群馬県環境アドバイザー」など多彩なジャンルの人がいます。

■問い合わせ先

市民環境部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：環境森林課（電話0279-22-2114）

課長 入澤 仁（内線1140）

環境政策係長 小林 哲彦（内線1146）

渋川地区在宅医療介護連携支援センターの 「いきいきフェスタ2025」が開催されます

渋川地区在宅医療介護連携支援センターが、多職種の連携を深め、地域住民とともに在宅医療や看護・介護を考える場として実施している「いきいきフェスタ2025」が、6月29日(日)に渋川ほっとプラザで開催されます。

1 目 的

渋川地区在宅医療介護連携支援センターは、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができるよう、医療及び介護サービスの連携を推進しています。この度、多職種の連携強化、地域住民の健康寿命の延伸、フレイル予防・介護予防を推進するとともに、地域住民と在宅医療や看護・介護を考える場として、同センターが主催する「いきいきフェスタ2025」が開催されます。

2 日 時 令和7年6月29日(日) 午前9時00分～午前11時30分

3 会 場 渋川ほっとプラザ(渋川市社会福祉センター・渋川市渋川1760-1)

4 内 容

- (1) こども調剤体験・薬の相談【渋川地区薬剤師会】
- (2) 「きこえ」チェック【渋川地区医師会】
- (3) お口の元気度チェック【渋川北群馬歯科医師会、県歯科衛生士会北毛支部渋川地区、リハネット渋川言語聴覚士】
- (4) 健康チェック【渋川地区訪問看護事業所連絡会、群馬県看護協会渋川地区支部】
- (5) フレイルチェック【リハネット渋川理学療法士・作業療法士】
- (6) 介護食試食【渋川栄養士会】
- (7) 腰痛を解消！家でもできるストレッチ&トレーニング
【渋川吾妻地区柔道整復師会】
- (8) ぐんまのたべもの釣りゲーム【群馬県食生活改善推進員連絡協議会渋川支部】
- (9) ポールウォーキング体験【群馬ヤクルト販売(株)】
- (10) 渋川市・榛東村・吉岡町の介護予防サポーター、いきいきサポーターによる介護予防体操
- (11) ☆体験☆カラダまるごと健活クラブ
【渋川市介護予防事業／介護老人保健施設 銀玲】
- (12) わたあめプレゼント【渋川市社会福祉協議会】

5 入 場 料 無料(申込不要)

6 主 催 渋川地区在宅医療介護連携支援センター
(渋川地区いきいきフェスタ実行委員会 事務局)

7 協力団体 渋川市、榛東村、吉岡町、渋川保健福祉事務所、
渋川市社会福祉協議会、渋川市中央地域包括支援センター、
榛東村地域包括支援センター、吉岡町地域包括支援センター

参考

1 過去の「いきいきフェスタ」実施状況

「いきいきフェスタ」は平成29年度から実施しており、令和7年度で9回目を迎えます。

【直近5年間の実績】（来場者数にはスタッフ人数も含まれます）

年 度	開催日	会 場	来場者数
令和6年度	6月30日	渋川ほっとプラザ	432人
令和5年度	6月25日	渋川ほっとプラザ	378人
令和4年度	6月26日	渋川ほっとプラザ	382人
令和3年度	6月23日	渋川市役所第二庁舎	172人
令和2年度	12月1日～令和3年5月	オンライン開催	—

2 渋川地区在宅医療介護連携支援センターの主な事業

渋川地区在宅医療介護連携支援センターは、渋川市、榛東村及び吉岡町が、一般社団法人渋川地区医師会に業務委託して設置しています。

項 目	事業内容
地域の医療・介護資源の把握	・在宅医療・介護資源リストマップ ・ホームページの作成及び更新
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	・課題抽出のための実態調査及び現状把握
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	・各専門職を組織化し部会を運営 ・在宅支援診療所の当番制調整
医療・介護関係者の情報共有の支援	・退院調整ルール等の作成及び運営
在宅医療・介護連携に関する相談支援	・専門職連携に関する相談対応業務
医療・介護関係者の研修	・各専門職部会での研修 ・多職種連携ケア会議の開催 ・認知症普及啓発事業（VR体験等）
地域住民への普及啓発	・たより、ホームページによる周知 ・住民公開講座の開催（5月・3月） ・いきいきフェスタの開催（6月） ・認知症サポートデイの開催（10月） ・エンディングノートの普及啓発

■問い合わせ先

福祉部 部長 生方 清三郎（内線1200）
 担当：高齢者安心課（電話0279-22-2179）
 課長 福島 敬（内線1224）
 地域支援係長 田村 陽子（内線1238）

健康寿命をのばそう！

渋川地区

いきいきフェスタ

2025

2025年

日時

6月29日

日

受付

9:00~11:30

場所

渋川ほっとプラザ
(渋川市社会福祉センター)

渋川市渋川1760-1

入場無料



開催予定のイベント (詳しくは裏面をご覧ください)

地域の専門職が相談にのります

- ・薬や健康の相談
- ・在宅療養相談、栄養相談ほか



健康チェック

- ・血管年齢
- ・骨密度
- ・血圧
- ・歩行速度
- ・噛む力
- ・耳の聞こえ度
- など



お子さまも楽しめる

- ・わたあめプレゼント
- ・こども調剤体験
薬のかわりにお菓子を袋詰め！
- ・ぐんまたべもの釣りゲーム



体を動かして健康維持！

- ・腰痛解消！腰痛体操
- ・介護予防体操
- ・ポールウォーキング体験



駐車場について

建物の北側に駐車場があります。
満車の場合は、渋川市役所本庁舎の駐車場をご利用ください。徒歩5分程度です。

お問い合わせは

渋川地区いきいきフェスタ実行委員会 事務局
渋川地区在宅医療介護連携支援センター

〒377-0008 渋川市渋川1760-1-2F TEL 0279-26-3990 FAX 0279-26-3903

✉ shibu-renkei@mail.gunma.med.or.jp



渋川地区在宅医療介護連携支援センター

検索

こども調剤体験・薬の相談

お菓子を使ってお薬づくり！
薬剤師になってみよう。
お薬相談もできます。

渋川地区薬剤師会



「きこえ」チェック

耳のきこえ具合はいかがですか。
早めの対策は認知症予防の一つ

渋川地区医師会



お口の元気度チェック

かむ力、しゃべる力、
お口の元気度チェックします

- ・渋川北群馬歯科医師会
- ・県歯科衛生士会北毛支部渋川地区
- ・リハネット渋川 言語聴覚士

健康チェック



「血管の老いは病気のもと??」
血管年齢測定など各種測定。
健康・在宅療養の相談できます

- ・渋川地区訪問看護事業所連絡会
- ・群馬県看護協会渋川地区支部

フレイルチェック

足腰弱っていませんか？
基本的な体力測定を
行なってみましょう！

リハネット渋川
理学療法士・作業療法士

介護食試食

介護食が試食できます。
とろみ付き飲料、栄養補助食
品もプレゼント※数量限定

渋川栄養士会



腰痛を解消！家でもできる ストレッチ&トレーニング

腰痛解消のコツ、国家資格を
もつ柔道整復師が教えます。

渋川吾妻地区柔道整復師会



ぐんまのたべもの釣りゲーム

釣った料理カードで健康的な
食卓を完成できるでしょうか？

群馬県食生活改善推進員連絡協議会
渋川支部

ポールウォーキング体験

話題のポールウォーキングは、
体に負担のすくない全身運動
です。ぜひ体験してみましょう！

群馬ヤクルト販売
株式会社



渋川市・榛東村・吉岡町の 介護予防サポーター、 いきいきサポーターによる 介護予防体操

健康寿命を延ばす第1歩、
それはカラダを動かすこと。
体操で、介護が必要な状態に
なるのを遠ざけましょう！

☆体験☆ カラダまるごと健活クラブ

筋トレと脳トレであなたの
元気がよみがえる！

渋川市介護予防事業/
介護老人保健施設 銀玲

わたあめプレゼント

カラーのわたあめもあります。
渋川市社会福祉協議会

会場周辺図



その他の
協力団体

渋川市・榛東村・吉岡町/渋川保健福祉事務所/渋川市社会福祉協議会
渋川市中央地域包括支援センター/榛東村地域包括支援センター/吉岡町地域包括支援センター

混雑が発生しないよう整理券配布を行う場合があります。また内容が一部変更になる場合もございますが、ご了承ください。